

## 【シンポジウム】

# 訪問看護における特定行為に関する 取り組みと展望

医療制度改革のひとつとして特定行為研修が制度化され、見直しも始まり、教育研修機関も増えてきております。本学は他機関とは異なり療養生活支援看護論を含むプログラムで実施していることを報告し、奈良の訪問看護ステーションで特定行為に取り組まれている実績を基調講演で発表していただきます。次に本学の修了生で訪問看護ステーションで実践されているお二人に、現状と展望について発表していただきます。訪問看護における、特定行為に関する取り組みのあり方と展望について議論していただきたいと思っております。

## 基調講演

小林 千恵子氏

(医療法人良翔会訪問看護ステーションみそら所長・管理者)

シンポジスト (2019年度修了生)

高関 左保氏 (訪問看護ステーション川西)

鈴木 美保氏 (静岡県看護協会 訪問看護ステーションいわた)

日 時：2020年8月29日 (土) 14:00～15:30

会 場：オンライン開催

(Web上：ZoomアプリのダウンロードとWi-Fi環境が必要です)

Live会場：聖隷クリストファー大学 5号館 7階 大会議室

参加費：無料

参加のお申し込みは、電子メールにて個人で (1名ずつ) お願いいたします。

E-mail：[2020Kangokensyu@g.seirei.ac.jp](mailto:2020Kangokensyu@g.seirei.ac.jp)

※件名は「第1回セミナー申込み」とし、本文に所属先、お名前、当日連絡のつく電話番号をご記載ください。申し込み後、参加URL (ZoomのIDとパスワード) を電子メールにて返信いたします。Zoomの接続操作が難しい場合は、その旨をメールの本文にご記載ください。

※参加希望の方は、できる限り事前にお申し込みください。(締切：8月28日)